

## 第4章 京王井の頭線（吉祥寺～渋谷）

### 第1節 第5回わいわい会に対応

平成13年12月1日（土）快晴の中、10時に京王吉祥寺駅に、山田会長の他、福田、福家、門口、桑島、鶴巻、片岡、平尾、宇賀神さん、檜原の10名が集まった。第5回わいわい会の開始である。井の頭公園で30分位紅葉を觀賞した後、新ウォーキング旗2号を持って、神田川に沿って井の頭線を歩く。神田川には黒と赤模様の鯉が勢いよく泳いでいた。小春日和で日中は暑いくらいであった。昼食は13時頃明大前の近江家の蕎麦屋でとった。



神田川沿いを歩く



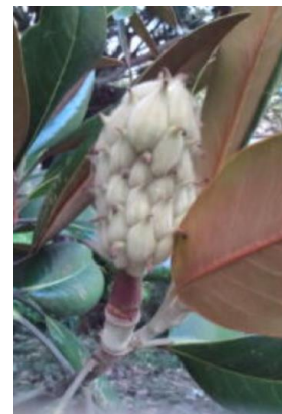
昼食後

でアップ。池の上近郊の民家の庭先を通じて、珍しい植物「泰山木」を福田幹事長から教えてもらう。ちょっと見た瞬間、びわの葉のような植物であるように思えた。泰山木と言えば、今年ある会合に「泰山木の会」をネーミングしたばかりで興味があった。駒場東大前で片岡さんの携帯電話に雅子様女兒誕生（敬宮愛子様）というニュースが入った。皆拍手した。京王渋谷駅には16時頃到着した。ライオンで反省会をし、18時半頃解散する。今日のわいわい会は生涯忘れることのできないハッピーな一日となった。更にラッキーなことに、新しい運動靴の切り替え日とも重なった。今日のわいわい会は、歴史的な一日でもあり生涯忘れることができないだろう。本日の営業キロは12.7km、歩数は27,693歩だった。



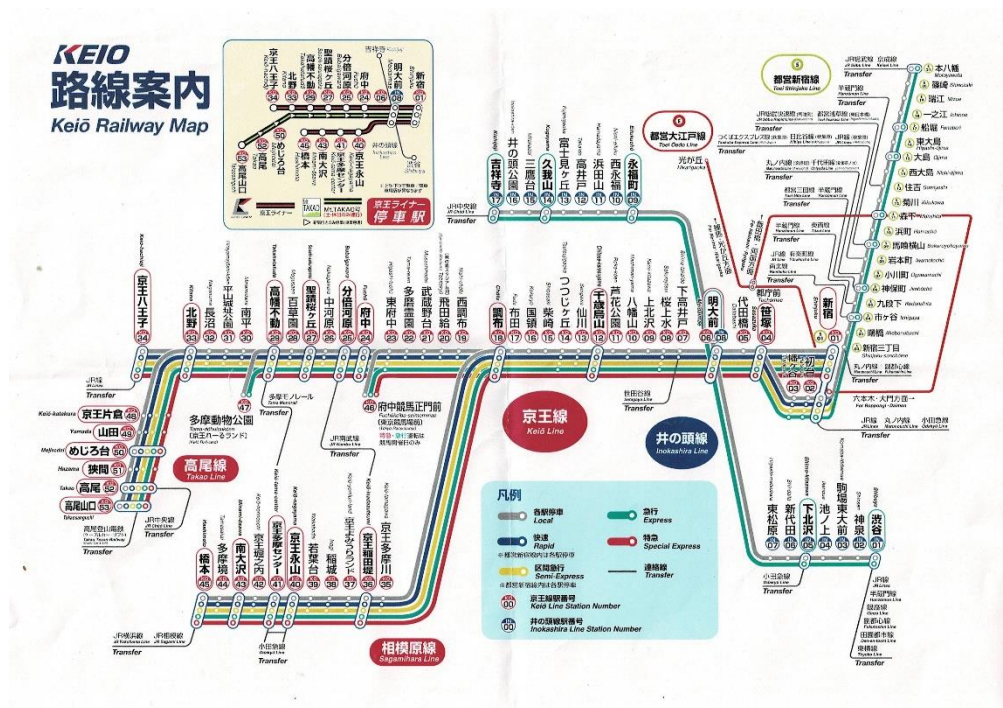
ライオンで  
反省会

藤本さん宅の裏庭の泰山木  
平成25年8月



## 第2節 リベンジ

2023年1月9日（月）快晴、成人の日である本日は、京王電鉄井の頭線（吉祥寺～渋谷：営業キロ12.7km）に再挑戦する。この路線は、2001年12月1日（土）、第5回わいわい会（高松一高同窓の歩き会）で踏破済み。この日は愛子様がお生まれになった目出度い日で、一国民として感動した瞬間が昨日のように思い出された。この日も本日より同様快晴に恵まれた。



本日の歩きにより、総営業キロ84.7kmである京王電鉄のリベンジが3日間で完了する。これで新年早々第43編（京王電鉄）の”日本横断歩き鉄の旅”PDF読本が執筆できる環境となり嬉しい限り。通算営業キロは1万4千124.7km（活動日数695日、日本の鉄道の51.0%、地球円周の35.3%）となる。

小田急線と井の頭線乗り継いで吉祥寺駅まで移動する。本日はリベンジでもあり全く地図を持たず、事前勉強もせずに臨む。吉祥寺駅から渋谷駅までの営業キロ12.7kmに15駅舎もあったので、通り過ぎないように用心に用心して歩くことを余儀なくされた。吉祥寺駅からの各駅舎立ち寄り時刻は次の通り。

吉祥寺(9:35)～井の頭公園(10:08)～三鷹台(10:24)～久我山(10:47)～富士見ヶ丘(11:03)～高井戸(11:18)～浜田山(11:58)～西永福(12:15)～永福町(12:36)～明大前



(13:08)～東松原(13:25)～新代田(14:03)～下北沢(14:18)～池ノ上(14:30)～駒場東大前(14:51)～神泉(15:14)～渋谷(15:32)



#### ※吉祥寺駅

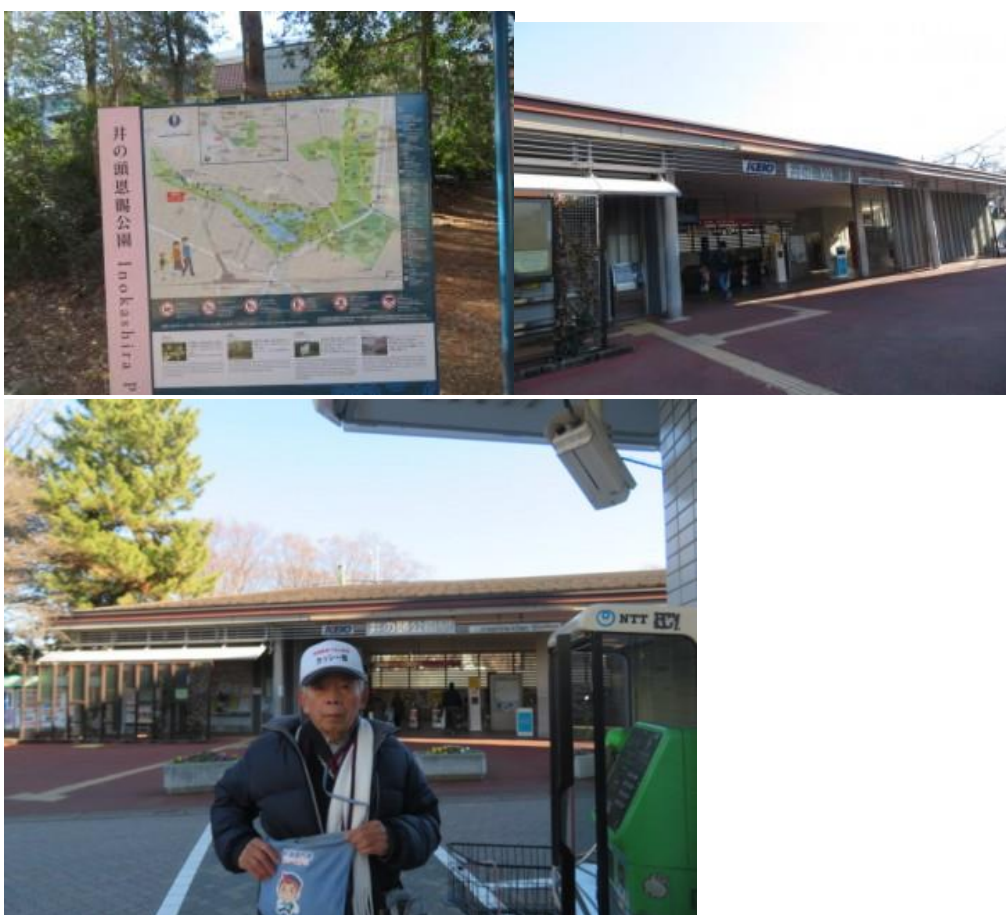
①吉祥寺駅は JR 中央線が合流しているのので、誤った方向に進行しないよう細心の注意を払う。9時40分、井の頭線下を潜り、右側に出るが、鉄道に沿った道筋がなく引き返す。また、井の頭公園第1踏切を渡ろうとするが、鉄道と道路が大きく乖離していたので引き返す。二つの無駄な歩きで10分位ロスタイムが生じる。9時58分、幹線道路（井の頭通り）に戻る。地元の人々の応援も得て、くねくねした経路を歩き、やっと井の頭線を潜った先に井の頭公園駅（10時8分）があった。600mの営業キロに33分も要す。鉄道の右側の路地を歩いた先に三鷹台駅（10時24分）があった。



※時間をロストした界限



※井の頭公園駅への路



※井の頭公園駅



### ※三鷹台駅への路

②久我山駅への道筋、地元の人に道筋を聞いたところがタイムリーであった。もう少しで大回りの道筋に進行するところだった。「ここから左折し、橋を渡り神田川に沿って歩くのが分かりやすいですよ」と教えて頂く。早速、みすぎ橋をわたり、心地よい神田川沿いの遊歩道を歩く。21年前、10名で神田川沿いを歩いた懐かしい第5回わいわい会が蘇る。淡々と歩いた先に久我山駅（10時47分）があった。ここから神田川沿いの風情を堪能しながら遊歩道を淡々と歩く。月見橋界隈にある富士見ヶ丘駅には11時3分到着。そして、あづま橋界隈にある高井戸駅には11時18分到着する。



### ※久我山駅への路





久我山駅



※富士見ヶ丘駅への路



※月見橋、富士見ヶ丘駅



※高井戸駅

③環八を 50m 位離れた横断歩道を経由して横切る。再度、神田川沿いに戻る。しかし、沿線の地図表示版を見たところ、浜田山駅界限からは神田川と井の頭線が並走していないので、ここからはくぬくねした路地歩きを余儀なくされる。11 時 40 分、池袋橋で神田川沿いの歩きをやめる。11 時 50 分、杉並区立浜田山公園があった。その先で鉄道に近づき、浜田山 2 号踏切を横切り、左側を歩いた先に浜田山駅 (11 時 58 分) があった。駅前には商店街が続いていた。12 時 8 分、赤い鳥居がある神社前で本日の安全を祈願する。永福町 6 号踏切を横切った先に西永福駅 (12 時 15 分) があった。そして、明大前 3 号踏切を横切った先に永福町駅 (12 時 36 分) があった。本日は成人の日で沿線の至るところで晴れ着姿の女性に出会う。



※高井戸駅、浜田山駅への路



※浜田山公園、浜田山駅





※西永福駅への路



※西永福駅



※永福町駅への路



※永福町駅

④12時46分、神田川と再会し横切る。ここから何人もの地元の人々の応援を得る。途中甲州道路がある。甲州街道を歩いた先で井の頭線を13時2分跨ぐ。歩道橋を經由し甲州街道を横切る。二日前に立ち寄った、京王線と井の頭線が合流する明大前駅には13時8分到着。京王線を潜り、井の頭線の右側を歩く。





明大前駅への路、甲州街道



※井の頭線、甲州街道を横切り明大前駅へ



※明大前駅



⑤13時18分、東松原4号踏切を横切り、鉄道の左側となる。東松原駅には13時25分到着する。駅に面した東松原1号踏切を横切り、鉄道の右側となる。商店街が続いていた。駅前の珈琲専門店”東亜”で25分位小休止する。粋な喫茶店であった。



※東松原駅



※珈琲専門店”東亜”、遠くに新代田駅

⑥13時59分、中丸橋界限から新代田駅が200m先に見えてくる。この橋を渡って鉄道に沿い、環七通りを横切った先に新代田駅（14時3分）があった。鉄道に沿って淡々と歩いた先に小田急線が合流する下北沢駅（14時18分）があった。この駅でも晴れ着姿の女性を何人も見かける。



※新代田駅



※下北沢駅への路



※下北沢駅

⑦鉄道に沿った下北沢の街並みを堪能しながら歩く。14時23分、井の頭線下を潜り鉄道の右側となる。そして、淡々と歩いた先に池ノ上駅（14時30分）があった。14時42分、都立国際高等学校前を通過。その先に目黒区立駒場野公園（14時45分）があっ

た。14時46分、駒場東大前1号踏切を横切る。そして、鉄道下を潜り鉄道の右側になった先に駒場東大前駅（14時51分）があった。



※池ノ上駅への路



※池ノ上駅



※東大駒場駅への路





※東大駒場前駅

⑧14時59分、鉄道下を潜り、坂道を上る。山手通りが登場し、道筋が不安となり歩く方向性をナビで検索する。山手通りを横切り、くねくねした道筋を歩いた先に神泉駅(15時14分)があった。駅舎は工事中で、メインの駅舎名はシートで覆われていた。急な階段を駆け上る。商店街を歩いていると道玄坂通りに合流する。晴れ着姿もある沢山の若者と対面する。渋谷駅には15時32分到着。



※神泉駅への路、神泉駅



※渋谷駅への路、渋谷駅



※渋谷駅前

⑨渋谷発 15 時 48 の田園都市線で中央林間駅に戻る。そして、17 時頃、駅界限にある小料理屋に新年の挨拶や祝杯も兼ね立ち寄る。常連の客と花が咲き自宅到着は 22 時を回っていた。充実した一日であった。

